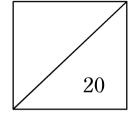
<b>耳</b> 木	· # /	作文	201
本平	<b>`</b>	ゖヽ	งบา

190726

クラス	会員番号	名前

次の日本語の文章を意味する英文を書きなさい。()は状況説明なので訳さなくてよい。

- (1) (授業があるので)私は明日学校に行かなければいけない。
- (2) (雨が降り止んだので)今、外に行こう。もう雨は降っていないよ。
- (3) 電話が鳴ったとき、私はテレビを見ていました。
- (4)(家で、「どうしてコートを着ているの?」と母に聞かれて)出かけるところ。
- (5) いつ出発したらいいか私に教えてください。



(1)	_
(2)	-
(3)	_
(4)	_
(5)	

## 基本英作文 301 解答例 各4点 190726

#### (1) O I have to go to school tomorrow. (+4)

△ I must go to school tomorrow. (+3) 「義務」を表すときは、have to が原則です。
You must keep silent in the library. のように、must は規則や命令の際に用います。ただし、繰り返しを避けるため I have to go home now. There is something I must do. (Frog and Toad Are Friends, p.56)のように最初は、have to、次は、must で言うようなことはあります「に違いない」の用法で、I must be tired. は OK です。

#### (2) (a) Let's go outside now. It isn't raining anymore. (+4)

 $\triangle$  (b) Let's go out . It isn't raining now. (+2)

今まで雨が降っていたのに、今は降っていないのですから、 $\times$  It doesn't rain.  $\times$ It isn't rainy. は不適切です。「雨が降っている」は、It is raining. が定番表現。 It is rainy.は、「雨模様の天気」、「雨の多い天気」の意味です。 (b)の英文は、今までのことは問題でなく、今のことについてのみ言っているので、 $\Delta$ 。  $\bigcirc$ go outside「(内から)外へ出る」  $\Delta$  go out 「外出する」

### (3) $\bigcirc$ I was watching TV when the phone/telephone rang. (+4)

電話が鳴ったとき、正に、TVを見ている途中だったのですから、

I was watching TV と進行形(be + ing) の形で表現します。×I watched TV (過去形)は不適切です。次のような文脈なら過去形が適切となります。

I watched TV a lot when I was sick last year.

### (4) **©** I'm going out. (+4)

 $\bigcirc$  I'm going to go out. (+3)

leave というと「家に帰るために去る」ことを表すので、go out が適切。話すときに決めた自分の意志は、will で、話す前に決めていた予定を話すときには、be going to、現在進行形を用います。この状況では、すでにコートを着ているので、話しかけられる前に出かける予定を決めていて今まさに出かけようとしているので進行形で表します。従って、 × I'll go out. は不適切。 I'm going to go out. だと、ちょっとしてから出る感じ

## (5) $\bigcirc$ Could/Can/Would you tell me when I should leave/go? (+4)

- $\bigcirc$  Please tell me when I should leave/go. (+3)
- ★ Will you tell me when [I will leave]/ [to leave]?

Could you tell me~? は誰かに何かをたずねる時の定番フレーズです。

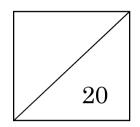
Will you~? はこのように情報を求める時には使いません。Will you open the window? のように、何かをしてもらいたい時に使います。

will は推量・意志の助動詞なので、× Could you tell me when I will leave? は不適切。 when to leave も使われません。

# 基本英作文 302 クラス 氏名

1907724

次の日本文を英文に直しなさい。 括弧内は状況説明なので訳す必要はない。



- 1 彼女は、昨日、音楽の授業でピアノを弾きました。(4)
- 2 彼女は、その時、ピアノを弾いていました。(4)
- 3 公園には子どもたちがたくさんいました。(4)
- 4 校長先生が教室にはいってきた時、生徒達は先生の言うことを聴いていなかった。(8)

## 基本英作文 302 解答例 過去形と過去進行形 190724

過去において完結した事実を表すとき、動詞は過去形を用います。過去形は、play → played のように動詞の末尾に ed を付加して作るのが原則です。(規則動詞) そうでない動詞を、不規則動詞といいます。

過去のある時点において何かをしていた最中で、その時点では、終了していなかったことを表すのには、動詞は was/were doing のような過去進行形を用います。

1 彼女は、昨日、音楽の授業でピアノを弾きました。 (4)

#### She played the piano during/in music class yesterday.

楽器を演奏する場合には、play the piano, play the guitar のように、楽器には冠詞 the をつけます。(日常会話では、the をつけない人もいます)。

「授業中」は、during class, in class といいます。(the は、通常つけません)

2 彼女は、その時、ピアノを弾いていました。(4)

#### She was playing the piano then/[at that time].

その時の前の時点から、その時の後の時点まで弾いていた事実を表すときには、過去進行形を用います。

- 3 公園には子どもたちがたくさんいました。(4)
- (a) There were a lot of children in/at the park.
- (b) There were many children in/at the park.

a lot of でも many でもかまいません。a lot of は、話し言葉の肯定文で好まれます。一方、many は、疑問文、否定文および、書き言葉で好まれます。なお、many は数えられる名詞にしか使えませんが、a lot of は、数えられない名詞でも使えます。 公園は、「ある公園」というより、いつも行くあの公園、今見えているあの公園の意味で使われていると思われるので、the をつけます。 $\triangle$ Many/ [A lot of] children were in/at the park. は文法的には正しいですが、「子供たちがいました」という情報を伝える文としては、不適切です。

4 校長先生が教室にはいってきた時、生徒達は先生の言うことを聴いていなかった。(8) When the principal/[head teacher] came into/in the classroom, the students were not listening to the teacher.

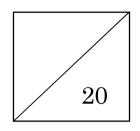
校長先生は、一人しかいないので、the がつきます。教室も、自分のいた特定の教室を表すので、the がつきます。先生も、通常は、一人しかいないので、the がつきます。生徒達は、任意の複数の生徒ではなく、その教室にいた特定の生徒達なので、the をつけます。

listen to what the teacher was saying でも良いですが、listen to the teacher の方が、簡潔で分かりやすいです。英作文は、できるだけシンプルに表現して書きましょう。

# 基本英作文 303 クラス 氏名

190727

次の日本文を英文に直しなさい。 括弧内は状況説明なので訳す必要はない。



- 1 彼はこの町に 11 年前に住んでいました。
- **2** 彼はこの町に **11** 年間住んでいます。(今も住んでいます)
- 3 私は、水曜からずっと彼(よく会う友達)にあっていない。
- 4 (「この電車に何時間乗っていますか」という問いに対する答えとして) 私達は、この列車に3時間乗っています。
- 5 彼は、(今までに) 2回ヨーロッパに行ったことがあります。

# 基本英作文 303 解答例 現在完了形と過去形 190727

過去において完結した事実を表すとき、動詞は過去形を用います。一方、遠い過去でなく、

- (1) 現在につながっている出来事(経験、継続的出来事) (2) 最近起こった出来事
- は、動詞は、have/has+過去分詞の形の現在完了形(I have done のような形)を用います。
- 1 彼はこの町に11年前に住んでいました。
- (a) He lived in this town eleven years ago.
- (b) He was living in this town eleven years ago.

(a)(b)とも同じ意味ですが、(a)は He lived in this town eleven years ago. Then he moved to another town.のように別の過去形の文が続きます。(b)は He was living in this town eleven years ago. And one night there was a big earthquake. のように、住んでいた時に何かが起こったことを連想させる表現です。

2 彼はこの町に11年間住んでいます。(今も住んでいます)

#### He has lived in this town for eleven years.

現在まで続く、現在と関係ある過去の事実を表しているので、現在完了形で表現します。 He has been living in this town for eleven years.でも同じ意味ですが、解答例の方が一般的。

3 私は、水曜からずっと彼(よく会う友達)にあっていない。

#### I haven't seen him since Wednesday.

過去のある時点から現在まで、現在につながる事実を表しているので、現在完了形で表現します。 meet は、「初めて会う、約束して会う」イメージなので、meet より see->seen の方が適切。

- 4 私達は、この列車に3時間乗っています。
- (a) We have been on this train for three hours.
- (b) We have been riding on this train for three hours.

過去のある時点から現在まで、現在につながる事実を表しているので、be, have などの状態を表す動詞の現在完了形か、動作を表す動詞の現在完了進行形で表現します。

×have been taking は不適切(take a train は、「電車に乗る」で「乗っている」ではないので)。

5 彼は、(今までに) 2回ヨーロッパに行ったことがあります。

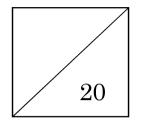
#### He has been to Europe twice/[two times].

過去のある時点から現在まで、現在につながる事実を表しているので、現在完了形で表現します。 「彼は、昨年2回、ヨーロッパに旅行した」であれば、現在とは関係ない事実を表すだけな ので、He visited Europe twice last year. と過去形で表現します。この場合、last year と時期 が指定されているので、現在完了形は不可。 $\times$ He has visited Europe twice last year.

# 基本英作文 304 クラス 氏名

190726

次の日本文を英文に直しなさい。 括弧内は状況説明なので訳す必要はない。



- 1 最近の数目間で、たくさんの人に(初対面で)会いました。
- 2 彼女は、お財布を失くしました。(まだ、見つかっていません)
- 3 僕は、まだ、Tomからの手紙を受け取っていません。
- 4 ちょうど今、宿題を終えたところです。
- 5 今朝からずっと雨です。

## 基本英作文 304 解答例 現在完了形と過去形 190726

過去において完結した事実を表すとき、動詞は過去形を用います。一方、遠い過去でなく、

- (1) 現在につながっている出来事(経験、継続的出来事) (2) 最近起こった出来事
- は、動詞は、have/has+過去分詞の形の現在完了形(I have done のような形)を用います。
- 1 最近の数日間で、たくさんの人に(初対面で)会いました。

#### I've met a lot of people in the last few days.

今につながるある期間に起こった出来事は、現在完了形で表します。それに対し、「昨日、たくさんの人に会いました。」は、現在と関係なく、過去(昨日の)の事実を表すので、I met a lot of people yesterday.と過去形で表します。

- × in these few days は、these があいまいで、最近とは言えないので不適切。
- × for the last few days は間違い (for はずっと継続した時の長さを表すため)。
- 2 彼女は、お財布を失くしました。(まだ、見つかっていません)

#### She has lost her wallet/purse.

She lost her wallet. でも OK ですが、その場合には、過去の事実のみ描写のみなので、もう見つかっているか、まだ見つかってないかのニュアンスは含みません。

3 僕は、まだ、Tomからの手紙を受け取っていません。

### I haven't received/got a letter from Tom yet.

4 ちょうど今、宿題を終えたところです。

## I have just finished my homework.

「ちょうど今終えた」というような直近の事実を表すには、現在完了が適切です。 現在完了形が、「今終えた」の意味を含むので、now は不要です。 アメリカ英語では、I just finished my homework. もよく使われます。

5 今朝からずっと雨です。

### It has been raining since this morning.

ある出来事がいままで続いているときには、現在完了形を用います。

(今) 雨が降っている → It is raining. という現在進行形を完了形にするとずっとと雨が降っている → It has been raining. という現在完了進行形になります。

It has rained. だと、「雨が(断続的に、何回か)降った」という意味で、

It has rained twice since last week. 「先週以来、2回雨が降った」のような場合に使われます。